

<長岡高専 教員による開講講座一覧>

※お申込みは、まちなかキャンパス長岡 HP (<http://www.machicam.jp>) またはお電話 (0258-39-3300) にてお申し込み下さい。

●まちなか大学講座一覧

学科	講座名	講座のねらい	年	日時	曜日	時間	テーマ	内容	講師	受講料	定員	受講生の持ち物、材料費、参考図書	会場
理科 化学	自分で作った天体望遠鏡で宇宙をのぞこう！	光の屈折の講義で知識を深めた後、天体望遠鏡を自身で組み立てることで望遠鏡の仕組みを実践で理解します。 また、星の基本知識を身につけた後に、実際の天体観測を行うことで、天文や自然科学への興味を養うことを目的とします。	H25	6月29日	土	10:00~11:30	天体望遠鏡を作ろう①	天体望遠鏡工作キットを使って、望遠鏡の本体を作ります。星が光る理由や光の色、光の性質、屈折式望遠鏡や、対物レンズの意味を習いながら、望遠鏡の仕組みを学びます。	准教授 長部恵一	2,000円	小学1~6年生とその保護者20組	受講生の持ち物： 1日目：セロハンテープ、はさみ 2日目：セロハンテープ、はさみ、輪ゴム、可能であれば金づち 材料費：5,000円/1組 参考図書：なし	まちなかキャンパス長岡
			H25	7月6日	土	10:00~11:30	天体望遠鏡を作ろう②	天体望遠鏡を支える木製の三脚を作ります。木の材料を組み立て、釘を打って固定すると、丈夫な三脚が出来上がります。これで天体観測の準備万端です。	准教授 長部恵一				長岡高専
			H25	7月13日	土	19:00~20:30	月や土星を見てみよう！	星座や惑星について学びながら、自分で作った望遠鏡で、天体観測をします。月のクレーターや、土星の“輪”が見えたら、とても感動的です。宇宙がぐっと身近に感じられることでしょう。	准教授 長部恵一				長岡高専
			H25	7月20日	土	19:00~20:30	7/13が天候不良だったときの予備日 (出席は任意)	7月20日に観測会を執行するか否かの判断は7月20日正午までに判断する。 7月20日の観測会が中止となった場合、その次の観測会は行わない。	准教授 長部恵一				長岡高専
こども 学科	国際感覚をゲームで学ぼう！ 「僕たちは日本だけで生きることができる？」	ゲームを通して様々な人の混じったチームで国について体験し、世界について客観的な視点を養います。 また、人と人との繋がりや協働に関して学び、最後に自分の考えをまとめることでグローバルな考え方を得ることを目的とします。	H25	8月7日	水	10:00~12:00	ひとつの国を運営してみよう	チームに分かれ、ゲームを通して国際感覚をシミュレーションしながら学びます。1回目は“国家運営ゲーム”を行います。食費、医療費、防衛費、道路建設費…ひとつの国家を運営するために何が必要か、その予算配分を考えてみましょう。そこから見えてくる意外な問題点とは…。	地球ラボ コーディネーター 羽賀亮介	2,000円	中学生30人	受講生の持ち物：なし 材料費： 最終回のパーティー参加者のみ200円 参考図書： なし	まちなかキャンパス長岡・創作交流室
			H25	8月8日	木	10:00~12:00	他の国と貿易してみよう	2回目は“国家間貿易ゲーム”を行います。日本の暮らしには、海外との貿易が欠かせません。円高・円安とは、どのような状態を示すのでしょうか。また、異なる通貨で金銭のやり取りはどのように行うのでしょうか。国と国の繋がりに関して、貿易ゲームを通して学びます。	地球ラボ コーディネーター 羽賀亮介				まちなかキャンパス長岡・創作交流室
			H25	8月9日	金	10:00~12:00	僕たちは日本だけで生きることができる？	今までのゲームから学んだことを元に、自分達の住む国、外国との関係について考え、チーム毎に発表します。意見交換しながら、自分なりの考えをまとめてみましょう。講座終了後、外国文化に触れる国際交流パーティを行います。(およそ14:00まで)	地球ラボ コーディネーター 羽賀亮介				まちなかキャンパス長岡・創作交流室
リ ン グ ス	芥川賞・直木賞作家をひもとく	芥川賞・直木賞作家の作品を読み、その作家ならではの味わいや主題・モチーフの展開・深化を探ります。複数の作品にふれることで、作家固有の世界の理解を深めてみましょう。これも小説の楽しみ、一緒にいかがですか。	H25	10月2日	水	19:00~20:30	芝木好子「湯葉」「隅田川」「丸の内八号館」 (1941年下半年芥川賞「青果の市」)	芝木好子の自伝的三部作「湯葉」「隅田川」「丸の内八号館」一祖母・母・自分…それぞれの時代をひたむきに生きた女性たちのドラマを、知性と感性に裏打ちされた、情感豊かな文章で味わいます。	日本ペンクラブ会員 前長岡工業高等専門学校非常勤講師 山下多恵子			『湯葉・隅田川・丸の内八号館』講談社文庫(絶版)	まちなかキャンパス長岡
			H25	10月16日	水	19:00~20:30	海音寺潮五郎「春宮怨」「平将門」 (1936年上半年直木賞「天正女合戦・武道伝来記」)	海音寺潮五郎の多岐に渡る作品の中で、平安時代に取材した短編作品「春宮怨」を取り上げ、長編『平将門』などの海音寺作品にも通じる、ヒロイン造形のありかたを中心に読み取ってみたいと思います。	准教授 猪平直人			『王朝』(富士見時代小説文庫・絶版)又は『海音寺潮五郎全集第14巻』(朝日新聞社)、『平将門』新潮文庫(絶版)	
			H25	10月23日	水	19:00~20:30	小川洋子「妊娠カレンダー」「博士の愛した数式」 (1990年下半年芥川賞「妊娠カレンダー」)	人と人との関係には、悪意が入り込んでくることもあるでしょう。けれども、人と人とのつながりの中には、たしかな喜びも生まれてきます。物語のたのしさにあふれた小川洋子の作品世界を味わってみましょう。	前長岡工業高等専門学校 教授 今野哲			『妊娠カレンダー』文春文庫、『博士の愛した数式』新潮文庫	